

東広島市工事成績評価システム及び特記仕様書作成支援システム構築業務プロポーザル評価基準

| 評価項目 | | 評価基準 | 配点 | |
|--------------|----|-------------------|---|----|
| 技術評価点 | | | | |
| 1 | 実績 | 導入実績 | <p>人口10万人以上の地方公共団体に工事成績評価システム又は特記仕様書作成支援システムを構築した実績を、その導入件数に応じて次のとおり評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事成績評価システムの実績 なし：0点、1件：3点、2件：6点、3件：9点 ・特記仕様書作成支援システムの実績 1件でもあれば、1点加点 <p>※ 特記仕様書作成支援システムの実績のみであれば1点</p> | 10 |
| 2 | 体制 | 実施体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・本業務を適切に遂行できる人員配置となっている。 ・業務を適切に履行できるスケジュールとなっている。 <p>※配点は別表のとおり。</p> | 15 |
| | | 実施計画 | | |
| 3 | 機能 | 機能要件 | <p>仕様書別紙「システム機能要件一覧」への対応可否を評価する。対応可能を0.5点、対応不可を0点として合計値を算出する。配点の上限は35点とする。</p> <p>※小数点以下を四捨五入する。</p> | 35 |
| 4 | 提案 | 提案内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・本市が提示した課題に対する具体的かつ的確な提案がある。 ・システムの画面構成が合理的であり、少ない手順で目的の操作が可能である。 ・システムに拡張性及び柔軟性がある。 ・制度改正や関連システムとの連携に関して柔軟な対応が可能である。 ・保守・運用について、不具合・障害対応、日常サポート、更新作業等に関する持続可能な体制が整っている。 <p>※配点は別表のとおり。</p> | 30 |
| 価格評価点 | | | | |
| 5 | 価格 | 提案価格 (構築費用) | <p>配点 × (提案者中の最低見積金額) / (当該提案者見積金額)</p> <p>※小数点以下は四捨五入する。</p> <p>※見積金額が提案上限額を超える場合は、失格とする。</p> | 7 |
| | | 提案価格 (保守・運用費用) | <p>配点 × (提案者中の最低見積金額) / (当該提案者見積金額)</p> <p>※小数点以下は四捨五入する。</p> <p>※見積金額は令和9年度に係る年額とする。</p> | 3 |
| 技術評価点 | | | 90 | |
| 価格評価点 | | | 10 | |
| 合計 | | | 100 | |

別表 評価項目2及び4の配点

| 配点 | 配点基準 | | | | |
|----|---------|-----|----|----|------|
| | 非常にすぐれる | 優れる | 標準 | 劣る | 提案なし |
| 30 | 30 | 24 | 18 | 12 | 0 |
| 15 | 15 | 12 | 9 | 6 | 0 |